

新型コロナウイルス感染症の発生に伴う定期予防接種特例実施をします

新型コロナウイルス感染拡大の影響などで、令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)に定期予防接種の接種期間が過ぎてしまった人は、事前手続き(条件あり)により定期扱いとなる場合があります。市ホームページで確認、または保健センターへお問い合わせください。

	こども	高齢者
対象の定期予防接種	B型肝炎、ヒブ、小児肺炎球菌、4種混合、BCG、水痘、麻しん風しん、2種混合	高齢者肺炎球菌
実施期間	令和5年3月31日まで	令和5年3月31日まで

II 風しんの抗体検査・定期予防接種

実施期間が令和6年度まで延長になりました。今までに発行したクーポン券は令和5年2月末まで使っていただけます。紛失等でクーポン券をお持ちでない人は、クーポン券をお送りしますので保健センターへご連絡ください。

事業名	対象	自己負担	実施期間	実施場所
■風しん抗体検査	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性	なし	令和7年3月末日まで	指定医療機関
■風しん予防接種(5期)	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性で抗体検査の結果、十分な量の抗体がないため予防接種が必要と判定された人			

II 高齢者の定期予防接種<自らの意思で接種を希望する人が対象>

公費負担対象の人や、市外医療機関で接種する場合は、事前に手続きが必要です。保健センターへお問い合わせください。

事業名	対象	自己負担	実施期間	実施場所
■高齢者肺炎球菌	65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳[令和5年3月31日時点での年齢]の市民 ※今年度対象生年月日は、広報「つながり」5/15号をご覧ください。※個人通知(ハガキ)を令和4年5月に送付しています。平成26年度～30年度に定期接種を受けている人へは送付していません。転入などで無い人は連絡してください。(注意)過去に23価肺炎球菌予防接種を受けたことのある人は対象外となります。	3,000円	令和5年3月31日(金)まで	指定医療機関

※60～64歳までの市民で下記に該当する人[身体障害者手帳1級相当]は、高齢者の定期予防接種の対象となる場合がありますので、かかりつけ医にご相談ください。

- ①心臓、腎臓、呼吸器の機能に自己の身の日常生活が極度に制限される程度の障害のある人
- ②ヒト免疫不全ウイルスにより、免疫の機能に日常生活が極度に制限される程度の障害のある人

※実施期間を過ぎると任意接種となり、全額自己負担になります。

モーニングセット検診(胃がん・肺がん・結核検診)

～コロナ禍で、がん検診を控えていませんか?～

がんは、2人に1人はかかると言われています。定期的ながん検診が早期発見につながります。肺がんだけ、胃がんだけのどちらかでも申込みはできます。

日時=10月18日(火)・21日(金)9時～10時30分(受付) 場所=さんて郡山

内容=【胃がん】胃部エックス線(バリウム)検査

【肺がん】胸部エックス線検査(喫煙状況など問診の結果により喀痰検査追加)

対象・定員=30歳以上の人(平成5年3月31日以前に生まれた人)、各日30人

※結核の早期発見のため65歳以上の人には年に1回胸部エックス線検査を受けてください。

※昨年度、市の胃内視鏡検査を受けた人、妊娠中または妊娠の可能性のある人(肺がん検診も不可)、胃の手術をした・現在胃を治療中の、立位保持ができないまたは撮影台の手すりをつかんで身体を支えることができない人(肺がん検診も不可)、過去に造影剤の副作用(じんましん、顔色が青白くなった、気分が悪くなった)、誤嚥等があった人、体重135kg以上の人(胃がん検診を受けられません。体重120kg以上の方は受診できない場合があります。)

費用=【胃がん】1,000円 【肺がん】300円(喀痰検査追加の場合はさらに700円)

※喀痰検査は、50歳以上で喫煙指数(本数×年数)が600以上の人。

※胃がん・肺がん検診ともに、①70歳以上、②身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、ひとり親家庭等医療費受給資格証のいずれかを持っている人、③生活保護世帯・市民税非課税世帯は無料となります。③の人は事前手続きが必要です。

申込=ハガキに、住所・名前・性別・生年月日・電話番号、希望する検診名(胃がん・肺がん・両方)、希望日(10月18日/21日/どの日でも可)記入し、8月15日(月)～9月5日(月)必着で郵送、直接「さんて郡山」(〒639-1136 本庄町317-2)へ申込用紙を提出、または市ホームページから(電話・FAXは不可)

※応募期間終了後、検診日の2週間前までに受診券を送付します。

※当日は、会場・検診車内において新型コロナウイルス感染症対策を講じて実施します。当日新型コロナウイルスに感染していたり、濃厚接触者の人、風邪等の症状がある人は受けられません。

◆8月31日は野菜の日。8月20日～9月10日は野菜週間です。いつもの食事に野菜をプラスしましょう!(保健センター)